学習日：　　月　　日

2019年度　清風南海中学Ａ入試【算数】大問４

Ａ、Ｂ、Ｃの３つの箱があります。
最初にＡ、Ｂの箱に入っているカードの枚数の合計は120枚で、
Ｃの箱にはカードが入っていません。
以下のように〔操作１〕、〔操作２〕を定めるとき、次の問いに答えなさい。

〔操作１〕　Ａの箱から１枚、Ｂの箱から２枚カードを取り出してＣの箱にその３枚を入れる。
〔操作２〕　Ａの箱から３枚、Ｂの箱から２枚カードを取り出してＣの箱にその５枚を入れる。

（１）
〔操作１〕を４回、〔操作２〕を６回行ったところ、Ｂの箱のカードの枚数は55枚になりました。
このとき、最初にＡの箱に入っていたカードの枚数を求めなさい。

（２）
〔操作１〕を10回行ったところ、Ａ、Ｂの箱のカードの枚数は同じになりました。
このとき、最初にＡの箱に入っていたカードの枚数を求めなさい。

（３）
〔操作１〕と〔操作２〕を合わせて 34 回行ったところ、
Ａ、Ｂの箱のカードを同時にちょうど取りきることができました。
このとき、〔操作１〕は何回行いましたか。

（４）
〔操作１〕と〔操作２〕を合わせて何回か行ったところ、
Ａ、Ｂ、Ｃの箱に入っているカードの枚数はすべて同じになりました。
最初のカードの枚数がＡよりＢの方が多いとき、
最初にＡの箱に入っていたカードの枚数を求めなさい。